



◆ アレルギー支援ネットワーク 通信 ◆



NO. 62

2012.2.1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

2月になりました。寒さもピークを迎える時期ですね。寒さと乾燥で風邪やインフルエンザが流行るシーズンでもあります。手洗い・うがいなどしっかりして対策をしていきましょう。

さて、今月11・12日には毎年恒例のアレルギーっ子フェアが開催されます。どなたでも参加できますのでぜひお越しください。スタッフ一同、皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

==== も く じ =====

- 1、「気管支喘息とアレルギー性鼻炎・副鼻腔炎」第二回 てらだアレルギーこどもクリニック院長 寺田明彦
- 2、東日本大震災に対する支援活動のご報告 東北事務局 残間ちや子
- 3、アレルギーっ子のおいしいレシピ 近藤由美
- 4、「肌に優しいシャンプーの選び方」第十回 有限会社あんだんて 有田浩三
- 5、「主婦大生ミラクル☆リカのアレルギーっ子育児奮闘記」寺倉里架
- 6、「おやじの小耳に挟んだ話題から」第六回 東海アレルギー連絡会事務局長 足代智志
- 7、アレルギーっ子フェア、まもなく開催
- 8、三河地域「米粉 de 簡単クッキング」開催のお知らせ
- 9、賛助会員からのメッセージ —アダプトゲン製薬—
- 10、2月度「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 11、「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ
- 12、新教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内
- 13、メールマガジン会員募集中！無料です。
- 14、クリック募金にご協力ください

※費用はかかりません。どうぞご協力お願いします。

<http://alle-net.bokinbako.org/0002/?pg=1>

=====

- 1、「気管支喘息とアレルギー性鼻炎・副鼻腔炎」第二回 ～長引く咳の原因は・・・一番が気管支喘息、二番は副鼻腔炎～ てらだアレルギーこどもクリニック院長 寺田 明彦

-----

咳がでると、胸が痛くなったり、息が苦しくなることもあり苦しいし、食

べたものを吐いたりしてつらいものです。また、子どもが咳をすると、保護者の方は特に夜寝られなかったり、抱っこして過ごしたりと看病もつらいですね。

かぜ症候群による咳は、急性咳嗽で多くが2週間以内になおります。また長くても90%は4週間以内にはよくなります。咳止めには、鎮咳剤、去痰剤、気管支拡張剤、抗ヒスタミン薬が混ざっています。また市販薬にはアセトアミノフェンという解熱鎮痛剤も加えていることが多いです。こういったいわゆる風邪薬は症状を和らげてくれますが、ほとんどのかぜは「日にち薬」です。つまり日が経てばよくなりますので、安静にして暖かいものを食べて栄養をつけ、よく寝て休養するのが一番です。

しかし、咳が長引いて4週間以上も続くと、さすがに親も不安に思い、小児科、耳鼻咽喉科など複数のクリニックを受診して相談しまくる「ドクターショッピング」を始めます。私のクリニックに始めて受診される慢性咳嗽の患者さんは、それまでに平均2か所は受診してこられます。診断から治療というのはひと続きの川の流れのようなものです。薬の効き具合によって原因の病気が解ることもあります。他のクリニックへ受診される場合は、これまでどのような診断であったか、またどの薬をどれくらいの期間服用したかなど経過をまとめてお話しいただけるよう整理しておくことをお勧めします。

さて、このような慢性咳嗽の原因について説明します。この一年間に「4週間以上繰り返す咳嗽」を主訴にてらだアレルギーこどもクリニック（当院）を受診した患者66例（年齢2歳～16歳、平均年齢7.1±3.0歳、男児37例）で血液検査およびレントゲン検査（胸部単純X線、Water's法）により肺疾患と副鼻腔炎（前頭洞・上顎洞）を評価したところ、気管支喘息25例、副鼻腔炎24例、気管支炎5例、上気道炎の反復3例、百日咳2例、アレルギー性鼻炎2例などでした。また副鼻腔炎と診断した患者うち6例は気管支喘息の既往がありました。このように、当院では慢性咳嗽の原因での一番は気管支喘息、二番が副鼻腔炎（いわゆる、蓄膿症）でした。

そこで副鼻腔炎について説明します。副鼻腔は、顔の骨の中にできている空洞です。4歳から発達し始め、鼻の横には上顎洞、上には前頭洞、奥には篩骨洞と蝶形骨洞が形成されます。ここに炎症が起こり、膿（うみ）がたまったり粘膜が腫れたりする病気です。4週間以内の経過の場合は急性副鼻腔炎と言いき、4週間以上続く場合を慢性副鼻腔炎と言います。急性副鼻腔炎の原因は、かぜ症候群などウイルス感染が多く、子どもがかぜをひくと約半分に副鼻腔炎が認められるという研究結果があります。また歯性上顎洞炎といって虫歯が関係していることもあります。診断には耳鼻科的手段として、鼻腔内視鏡（カメラ）やレントゲン検査が必要です。小児科医の私は内視鏡は持っていませんので、耳鏡を用いた鼻腔の観察を行い、症状から副鼻腔炎を疑った場合はレントゲン検査で診断しています。特に、慢性副鼻腔炎の症状としての特徴は、湿性咳嗽（湿った咳）、黄色から緑色の粘調な鼻汁、鼻閉、後鼻漏（のどへ鼻汁が漏れ落ちること）です。よく「痰がからむ咳」を保護者は訴えますが、痰とは肺から出るもので、気管支喘息や肺炎、気管支炎など下気道の病気で認められます。副鼻腔炎の場合は、上気道鼻汁がのどへ落

ち込んで生じる湿った咳で、どちらかという咳払いに近いと思います。

副鼻腔炎の治療としては、急性副鼻腔炎で細菌感染が関与している場合は、適切な抗生剤を投与します。また鼻内の局所治療が必要ですので耳鼻咽喉科の先生にも診てもらいます。慢性副鼻腔炎の場合は、少量マクロライド療法を行います。さらに鼻汁を吸ったり、鼻腔を食塩水で洗う鼻洗い（鼻うがい）を勧めています。鼻洗いは500mlのペットボトルに水を入れて5g食塩を加えて溶かします。そして、お風呂で入浴するときに、ペットボトルごとお風呂に入れて温めた食塩水を20-60ml程度使って左右の鼻腔を洗います。ドラッグストアには鼻洗浄用の液や試薬を売っていますので参考にしてください。

次回は咳の原因として気管支喘息についてお話しする予定です。

---

## 2、東日本大震災に対する支援活動のご報告 東北事務局 残間ちや子

---

今回は前回の活動報告に引き続き、12月の活動報告をお知らせします。私たちが一番気になったのは寒さが本格化してきて、仮設住宅にお住まいの方々がどう過ごされているかということでした。

特に前回訪問した際には、風除室が完備されたところとそうでないところがあったので、まだ設置されていなかった住仮設宅を再訪問しました。

幸い工事も進み、私たちが訪問したところはどこも風除室が設置されていました。ただ、まだサッシが入っていない仮設住宅もあり、寒さが堪えるとの声が聞かれました。

ひとつ勉強になったのは、寒さで凍結してサッシが開かなくなった時にお湯で氷を解かしてもまたすぐ凍ってしまいましたが、車用の不凍液をサッシの溝にかけると、氷が解けて再凍結も防げるということでした。

また、住人の皆さんを悩ませているのが、結露とカビの問題でした。ガラスにプチプチを貼って断熱効果を上げたり、アルミのシートを床に敷いて温めたり、暖房だけに頼らない工夫をしていましたが、どうも効果がいまいちのようです。何かあまりお金をかけずに良い方法がないものかと思いました。

12月は行事も多く、私たちもいろいろな所にお邪魔しました。クリスマス会では、サンタクロースに扮し子どもたちにとっても喜んでくれました。私たちも可愛い子どもたちの笑顔にとっても癒されました。

また、とある仮設住宅ではとても立派なクリスマスツリーが飾られていたり、集会場で協力してお供え作りをしていたりと、大変な中にも交流を深めて明るく前向きに過ごされている様子が伺えました。

以上、12月の活動報告でした。

---

## 3、アレルギーっ子のおいしいレシピ

-----  
瀬戸焼きそばの特徴は、豚肉とかまぼこ、しいたけをしょうゆと砂糖で煮るところです。このレシピは瀬戸の小学校で出される給食レシピを参考に作成し、かまぼこを抜いてあります。

ビーフンの代わりに、ライスパスタを使ってもおいしくできます。

ぜひお試しください。

-----  
レシピはこちらから

-----  
4、「肌に優しいシャンプーの選び方」第十回

有限会社 あんだんて 有田浩三

-----  
10月から1月まではシャンプーの選定に関わるキーワードの意味するところを検証してきました。これらはいわば“物の質から選ぶ”ための指標でした。今月は観点を変えて“情報の質から選ぶ”ノウハウについて考えてみます。

★ 開発目標またはコンセプトが明確か？

選定を進めるときは大枠を知った上で徐々に細かいことをチェックして行きます。その意

味ではその製品の開発目標やコンセプトが明確になっていると全体像を把握しやすく、メーカーへの信頼度も高くなります。

★ 十分に情報が提供or開示されているか？

宣伝文句ばかり目立ち、開発目標、コンセプト、成分の説明がおろそかになっている例もあります。製品には全成分表示が義務付けされていますが、パンフレットやホームページにも載っている方がベターです。配合目的まで書いてあるくらいの親切さが欲しいですし、詳しく解説してあるものは好感が持てます。

最近では安全や環境に対する考え方も書いている例が増えていきます。

★ 情報は正確か？(専門家の中庸を得た考え方か？)

いろいろな情報が提供されていても正確なものでなければ意味がありません。ここでいう“正確”とは“その道の専門家の中庸を得た考え方”を指します。天然物だから安全、化学物質だから危険とするような〇×式の誤った情報が氾濫していますので取捨選択が必要です。一般の方は「天然」には安心感があり「化学物質」「合成物」には何となく不安を感じておられる方が多いと思います。これはやむを得ないことですが、技術的にみれば「天然」でも「合成」でも安全なものは安全ですし問題のあるものはどちらにもあります。適正広告ガイドラインでも「天然成分を使用しているので安全」という表現は禁止されています。また、合成界面活性剤が問題のような話がよくでます

が、これも正確な情報ではありません。6月号記載のABSと略記される界面活性剤の情報がシャンプーなど化粧品用界面活性剤に誤って持ち込まれたものと思います。

#### ★プラス思考か？

正確な情報が普及していないこともあって石けんシャンプーだけをよしとする考えの方がまだまだおられます。ご自分の好きなタイプのシャンプーがあることは大変よいことですが、これ以外のものを全て否定する傾向にあるのが問題です。これでは石けんシャンプーが合わない方は、使えるものがなくて困ってしまいます。しかし、今は低刺激性・低アレルギー性で使用感も良いものが色々開発されていますので、プラス思考(ご自分に合ったものを選ぶ楽しさ)で臨みましょう。

#### ★ アトピー性皮膚炎の理解は？

“このシャンプーですべてのアトピーが治る”と表現をしているものもありますが、薬事法違反だけでなくアトピー自体の理解も間違っていると私は思います。

シャンプーはスキンケアの一環として毛髪、頭皮、肌を清潔にして健やかな状態に保つことによりQOLの向上をサポートしますが治すものではありません。アトピー性皮膚炎には「足して10で発病」

<http://andantelife.co.jp/atopy/ten.htm>

または「アトピーコップ」(いろいろな要因が重なって溢れると発病)という考え方があります。

従ってシャンプーなどを変えたことで症状が改善されることはありますが、「シャンプーでアトピーが治る」と表現するのは行き過ぎです。アトピーは個人差も大きいので万能なシャンプーはありません。

#### ★誠実か？(掲示板、問い合わせへの回答)

製造販売元や開発会社に問合せを出したときに、誠意を持って迅速・丁寧に回答してくれるかもどうかも選ぶときの参考になります。

専門的なことをわかりやすく説明するには、基礎的なことをしっかり理解していないと回答できません。問合せは自分のためでもあり、販売サイトの力を知ることにもなります。わからないことは、“わからない”と言ってくるくらいの方が却って信頼を置けると感じることもあります。なお、因みに私どもでは掲示板に寄せられたお問合せなどについて、あんだんてFAQ

[http://andantelife.co.jp/bbs/bbs\\_faq.htm](http://andantelife.co.jp/bbs/bbs_faq.htm)というサイトを設けて、約50項目で検索できるようにしています。

#### ★お客様の声

本来一番参考になるものですが、薬事法逃れに使われることもあり、またコピーライターの仕事のうわさもあるのは残念なことです。裏づけをとりやすく、却って混乱を招くとのことで適正広告ガイドラインでは体験談的広告は

禁止されています。

口コミサイトも貴重な情報源ですが、どのように情報を集めているかも知っておきましょう。楽天市場の「感想」のように買った人でないと書き込めないサイトを参考にされると良いでしょう。先日も“食べログ”でのやらせ投稿が問題になりました。

勿論お断りしていますが、私どものところにも数社からアプローチがありました。

---

## 5、「主婦大生ミラクル☆リカのアレルギーっ子育児奮闘記」

管理栄養士 寺倉里架

---

中学3年生・娘の食物アレルギー児のママであり、2009年の4月から大学院に通う主婦大生？こと寺倉里架と申します。

現在、娘は卵（卵黄の固ゆでは少量食べられるようになりました）、乳のアレルギーがありますが日々笑顔もモットーに過ごしております。

本日のテーマは「名古屋市の学校給食の調理員さんからのお話」です。

先日、名古屋市の学校給食の調理員さんから食物アレルギー対応に関していろいろなお話をお聞きしました。

調理員さんは、基本的には栄養士さんの指導のもと調理を行います。

しかしながら、まだ一校に一人栄養士さんが必ず配属されている状況ではありません。

そのため、栄養士さんがいない学校の調理員さんは、食物アレルギー対応に関して学校側から依頼がある場合、栄養士さんに相談しながらの作業になります。

そんな状況の中、調理員さんから次のような様々な意見をお聞きすることができました。

- ・現状できることは対応しています。
- ・対応はしてあげたい。しかしながら約300人の給食を2人で作っているのは、なかなか食物アレルギー児童一人一人の対応は無理な状況です。
- ・食物アレルギー対応に関してもっと勉強をしたい。
- ・学校により食物アレルギー対応の格差がありすぎると言われても、困ってしまいます。
- ・混入が心配です。
- ・父兄によっても食物アレルギーに関する認識が異なることもあり、対処の仕方に困ってしまうことがあります。
- ・調理員もぎりぎりの人数で作業をしていて、休むことなど全くできない状況に置かれています。

などの意見をお聞きすることで私が感じたことは、

“どの、調理員さんもとて前向きで、食物アレルギー対応してあげたいという気持ちの方ばかりだ”という事です。

しかし、現状は情報及び知識、設備面等で色々問題があるようで足踏みしてしまうこともあるようです。

そして、調理員さんから、次のような質問をされました。

「食物アレルギー対応に関して不満に思う父兄の方への対応はどうしたらいいですか？」

私なりの意見ではありますが、

「父兄側には、なかなか調理場での作業状態は理解できません。

また食材1つ購入するにもどう業者さんが関与しているのかわかりません。

そのため、何か食材を除去する場合、自宅のキッチンの鍋から食材を取り出すような、食材もスーパーで購入するような感覚になりがちな方もいます。

そこで、学校の調理場での動線や購入に関して説明したり、また機会があれば調理作業を見学してもらいましょう。学校における給食の調理がどのように行われているかを知って頂くと、食物アレルギーへの対応ができるか・できないかを理解して頂きやすくなると思います。」

とお話させて頂きました。

名古屋市の調理員さんも、頑張ってくれています。

父兄側としてはお願いする側、学校側は受け入れる側ではありますが、双方が寄り添って対応することでますます、食物アレルギー対応が改善、前進していくことを感じました。

---

6、「おやじの小耳に挟んだ話題から」第六回 東海アレルギー連絡会事務局  
局長 足代智志

---

このメルマガが配信される頃、花粉飛散情報がいろいろと発信され始めることだと思えます。

そこで、配信情報を巡回するついでに、花粉症関係についてググって（ネット検索）みました。

原因や症状・対策などをいろんな立場の方が発信しているんですね。改めてネット上での情報発信が手軽にかつファッショナブルに出来るようになったのだなあ〜っと感心しました。

このメルマガをご覧の方の多くが、アレルギー症状のしくみや症状・対策は良くご存知であろうと思いますのでその手の情報についてはあえて触れずに、視点をかえてグッズについて書いてみようと思います。

私の本業は、バスの運転手なのですが、かなりの数の運転手が花粉症を持っています。

当然、仕事に支障をきたす場合があるのでほとんどの運転手が通院していますが、症状を抑えるための薬は神経に直接作用するため運転手は使えません。そのため、みんないろんなグッズを使っています。

車内で花粉症??と思われるかもしれませんが、乗降時のドアの開閉では外の空気が一気に流れ込んできます。一日乗務していると顔に排気ガスの小さなススがたんまりと付く程です。また、狭い空間に多い時だと80名以上の人が乗車するので、インフルエンザなどのウィルスも当然、舞っているので、マスクも「必須」アイテムです。

なにより、個人差が出るアイテムが「メガネ」です。ゴーグルを着けている人、ガス溶接の防護メガネのようにフレームにカバーを着けている人、花粉症対策で作られた大きなメガネを着けている人とさまざまな物を見かけます。休憩の時に、「どれが一番効果的なのか?」といった話題にはあまりならず、「どれが一番安くて手軽なのか?」といった話題の方が盛んです。不測の事態を想定して、メガネなど予備を普段から持ち歩いているためにグッズにも予備が必要なためです。結局、とある時の私たちの結論は、「OHPで使う透明のシートでカバーを自作する!」だったのですが…。

みなさんの「こんな対策品を作ったよ!」なんていう情報が集められると症状を持つ人には辛い花粉症でも楽しい事に変える事が出来るのかもしれないね。

---

## 7、アレルギーっ子フェア、まもなく開催

---

2012年2月11日(土)12日(日)にアレルギーっ子のフェアが開催されます。

様々な講演・企画をご用意しておりますので、ぜひご家族やお知り合いをお誘い合わせの上ぜひご参加ください。

なお、12日(日)午前に行います「食べて治る??食物アレルギー～食物アレルギーの基礎から経口免疫療法まで～」の講演会は皆様より大変ご好評をいただき、すでにお申込がお座席の定員に達しております。当日の欠席等によりお座席に余裕がある場合のみ聴講が可能となりますのでご了承ください。午後の企画についてはご参加いただけます。また「私たちの暮らしに生かすアレルギー対策と情報 アレルギー関連商品の展示と試食・試供品コーナー」は両日開催しておりますので12日午前でもご自由にご覧いただけます。ぜひお越しください。

また11日(土)の講演会のお座席には若干の余裕がございます。参加される皆様には講演資料をご用意しますので事前のお申込のご協力をお願い致します。スタッフ一同、皆様のご参加をお待ちしております。



詳細・お申込は、チラシをご覧ください。

---

## 8、三河地域「米粉 de 簡単クッキング」開催のお知らせ

---

アレルギーの（親）の会の会員さんやアレルギー児を持つお母さんお父さんを対象に豊橋市内でアレルギークッキングを開催します。

日時：2月16日（木） 10:00～12:00

場所：豊橋市つつじが丘 地域福祉センター 料理実習室

参加費：参加費材料費合わせて1000円

献立：「米粉 de ドリア」  
「米粉 de 蒸しパン」

講師：寺倉里架（食物アレルギーまぐネット主宰 管理栄養士）

当メルマガ「主婦大生ミラクル☆リカのアレルギーっ子育児奮闘記」執筆者

持ち物：エプロン・三角巾・ふきん・手拭タオル

申込の締め切りは、2/10（金）まで。

詳細はチラシをご覧ください。

託児はありませんが、お子さん連れのご参加OKです。

料理実習室の調理器具と食器を使用いたします関係で、微量の混入で症状が出る方は試食していただけない場合がございます。

~~☆☆この部分は「ご遠慮下さい」ではなく、このように変更していただけないでしょうか。~~

参加お申し込みは、アレルギー支援ネットワーク事務局まで。

豊橋市内の方、豊川市、岡崎市、田原市、新城市など周辺にお住まいの方などどなたでもご参加できます。

皆さまのお申し込みをお待ちしています。

---

## 9、賛助会員からのメッセージ —アダプトゲン製薬—

---

### <会社案内>

アダプトゲン製薬は生薬の原料開発と研究開発を主力にサプリメント・医薬品・化粧品などのOEM受託製造と販売を行っている企業です。

社名であるアダプトゲンの由来は「ヒト生命力の向上を維持する」を目的に名づけられました。

原料の開発から動物試験を経て、更なるヒトへの安全性と有効性を証明するために法令順守のもと医療機関でのヒトへの臨床試験を積極的に行っております。

アレルギー患者様の健康増進とQOLに寄与できるよう更なる研究開発を推し進めて行きます。

### <アトピー性皮膚炎 臨床試験の参加者募集>

アトピー性皮膚炎の患者を対象とした、鶏冠抽出由来ヒアルロン酸サプリメント「ECM-E」の臨床試験への参加者を募集しております。

皮膚への保湿効果をうながし、アトピー性皮膚炎の症状改善と有効性を確認する臨床試験です。

採血など痛みを伴う検査はありませんので、詳しい説明や参加をご希望される方は、以下の医療へお問い合わせ頂くか直接ご来院ください。参加人数に達しだい締め切りとさせていただきます

また、臨床試験の内容は、「日本医師会 治験促進センター」と「大学病院医療情報ネットワーク」でも公開されております。

- ・ 社 団 法 人 日 本 医 師 会 治 験 促 進 セ ン タ ー  
(<https://dbcentre3.jmacct.med.or.jp/jmactr/>)
- ・ 大学病院医療情報ネットワーク (<http://www.umin.ac.jp/>)

#### 【参加の条件】

- 1) アトピー性皮膚炎の患者
- 2) 同意取得時の年齢が4歳以上44歳以下の患者

サプリメントは試験を依頼された企業が負担をします

参加条件等はNPOアレルギー支援ネットワークのホームページに掲載されております

<http://alle-net.com/news/news03.html>

#### 【実施医療機関】

##### ●名古屋市

メドック健康クリニック

ホームページ <http://www.medoc.jp/>

名古屋市昭和区安田通4丁目3番地

TEL (052)-752-1135

##### ●日進市

三本木クリニック

ホームページ <http://www.sanbongi-clinic.com/>

愛知県日進市三本木町細廻間2-1

TEL (0561)-56-4532

##### ●刈谷市

広瀬クリニック

ホームページ <http://www.hirose-cl.com/>

愛知県刈谷市若松町6-37

TEL (0566)-24-6622

-----  
10、2月度「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ  
-----

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーを持っているお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、私たちと一緒にお話をしませんか？

アレルギー児の親の交流会が12ヶ所になりました。

どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合せも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。参加希望の方はご連絡を下さい。お待ちしております。

2月は

1日(水)あま市アレルギーの会

美和公民館 会議室1

2日(木)守山アレルギーの会

守山区社会福祉協議会 研

修室

2日(木)西尾アレルギーの会 アレッ子元気

西尾市総合福祉センター

4階 洗心庵

10日(金)名古屋南部アレルギーの会

南区社会福祉協議会内

調理実習室

15日(水)アレルギー支援ネットワーク

アレルギー支援ネット

ワーク 事務所

15日(水)名東区アレルギーの会

名東生涯学習センター

16日(木)天白アレルギーの会

天白区住宅サービスセ

ンター ボランティア室

16日(木)豊橋アレルギーの会

豊橋市つつじヶ丘地域

福祉センター 料理実習室

23日(木)緑アレルギーの会

緑区保健所 健康増進

室

24日(金)日進アレルギーの会

日進市北部福社会館

24日(金)昭和区アレルギーの会

昭和生涯学習センター

25日(土)刈谷アレルギー児の親の会

刈谷市富士松市民セン

ター

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

お申込は電話 052-485-5208 URL <http://www.alle-net.com/>  
皆さんのご参加をお待ちしております。

詳細はチラシをご覧ください。

---

## 11、「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ

---

アレルギー支援ネットワークは震災を通じ直面した課題克服と今後の災害発生に向けて、「アレルギーっ子の防災セット」の普及活動を行っております。

緊急事態でも迅速かつ的確にアレルギー支援活動を行うための「アレルギーっ子の防災セット」は、「登録シリコンバンド」「緊急連絡カード」「安否確認システム」の3点がセットになっています。

お申込みはアレルギー支援ネットワークのHPから「安否確認システム」に登録することで、1患者につき「登録番号入りシリコンバンド1本」と「緊急連絡カード3枚」が郵送されます。登録対象者は、アレルギー患者本人または保護者の方です。アレルギー支援ネットワークや各患者会などの会員以外の方も登録可能で、一切費用はかかりません。ぜひ、ご登録をご検討下さい。

詳細はチラシをご覧ください。

また、登録の際にご注意いただきたい点があります。下記の注意点をご確認の上ご登録下さい。

① 迷惑メールフィルター設定をしていませんか。

仮登録をされた後、本登録していただくためのホームページのリンクを仮登録で入力していただいたメールアドレスに送信していますが、迷惑メールフィルターによって受信不能（弾かれる）になっている方がたくさんいらっしゃいます。携帯端末だけではなく、yahooやGmailなどのフリーメール、プロバイダ提供のメールフィルターでも起きています。

お手数をおかけしますが、迷惑メールフィルターの設定を今一度ご確認をお願いいたします。

PCメールの受信（システムからの自動・一斉送信を受信）、なりすましメール（メーリングリストからのメールを受信）の設定をお願いいたします。

その際のアドレス（ドメイン）は、@alle-sien.sakura.ne.jp と、@alle-res.com です。

② 登録の際、「ルート認証が確認できないため、接続できません」等の警告が表示され、接続できなくなる事があります。

ご登録の際に、i-modeやezweb、Y!ケータイなどで接続すると表示が出てしまい接続できない場合があります。これは、暗号化通信で中継

してくれるサーバがパソコン用（一部のドコモの機種に対応）の回線にしか対応できていないために発生しています。

これらを避けるため、皆様の登録の際には、「フルブラウザ」「PCサイトビューア」「PCサイトブラウザ」などのパソコン用のホームページ閲覧機能をお使いいただき、「ルート認証が確認できません」と出ても無視して接続してください。

それでも接続できない場合、登録や情報更新の時は、申し訳ありませんがパソコンをご利用ください。

また、すでに登録されている方で、パスワード設定をされていない方（8月末から接続されていない方）は、防災ネットワークのトップページ左下の「パスワードを忘れた方は、こちら」の「こちら」をクリックしていただき、パスワードを設定してください。

新システムからご自身で登録情報の確認や更新ができるようになります。

なお、新システムはまだ改修途中で、登録内容の入力方法の簡素化や医療機関・協力組織との連動性の向上などを進めています。

皆様には、まだご迷惑をおかけするかもしれませんがよろしくお願いします。

---

## 12、新教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内

---

皆さまは、入手されましたか？

アレルギーに関わる皆様のバイブルとなる「食物アレルギーの基礎と対応」。本書は、宇理須先生監修の下、アレルギー専門の医師やアレルギー対応給食の現場で活躍されていた先生等専門の方々に執筆・編集協力をしていただいております。

アレルギーに携わる仕事をされている方、アレルギーのご家族がいらっしゃる方、アレルギーに関わる皆様はもちろん、アレルギーについて勉強がしたい、興味があると言う皆様にもぜひ、お手元へ置いていただきたい一冊です。

**教本のチラシ・注文方法はこちらから。**

---

## 13、メールマガジン会員募集中！無料です。

---

アレルギー最新情報や地域の会の情報など、「アレルギー」に関する情報満載の「アレルギー支援ネットワーク・メールマガジン」。ただいまご購読会員募集中。ご購読は無料です。みなさんの周りの方にも、ぜひご登録をおすすめください。また「こんなことを取り上げてほしい」「知りたい情報がある」などメールマガジンで取り上げる記事についてのご要望もお待ちしています。

あなたの声で、アレルギー対策が一步前進するかもしれません！  
[info@alle-net.com](mailto:info@alle-net.com)までお気軽にどうぞ。

---

## 14、クリック募金にご協力ください

-----  
アレルギー支援ネットワーク「募金箱」へのご協力をありがとうございます。  
募金箱とは皆様がインターネット上から簡単に募金ができるサイトです。  
ご協賛スポンサー様のバナーをクリックしたり、ご協賛スポンサーサイト様  
でお買い物をしていただくだけで私達の活動を支援するための募金、寄付が  
できる仕組みです。ひきつづき皆様のご協力のご支援、ご協力の程何卒よろ  
しくお願い申し上げます。下記サイトからお願いします。

<http://alle-net.bokinbako.org/0002/?pg=1>

※認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークは寄付金控除対象団体です※  
「giveone」

<http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10108>

「東海ろうきん NPO 寄付システム」

<http://tokai.rokin.or.jp/npo/index.html> を通じてでも寄付をお願いして  
おります。寄付の方法や支援していただく事業などは、各リンク先をご確認  
ください。また直接の寄付および領収書発行等につきましては、下記事務所  
までお問い合わせください。

-----  
=====  
★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは

[asn-mailmagazine@alle-net.com](mailto:asn-mailmagazine@alle-net.com)(メルマガ編集部)までお願いします。また、  
今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、  
お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。  
(メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けす  
る場合がございますが、ご了承ください。)

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、  
メルマガ編集部 [asn-mailmagazine@alle-net.com](mailto:asn-mailmagazine@alle-net.com) までお尋ねください。な  
おメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください  
い。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに  
関することなんでも OK です。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

-----  
★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せく  
ださい。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町 1-24 COMBi 本陣 S103

▽TEL : 052-485-5208

▽E-mail : [info@alle-net.com](mailto:info@alle-net.com)

☆◆